



# MSC/DDIのリーダーシップ開発 - Interaction Management® - IMバーチャル・クラスルーム

# IMとは

▶IM（Interaction Management®）は事業戦略の「実行」をテーマとし、実行力の強化に向けたリーダーシップ開発システムです。

## ■調査研究と行動科学にもとづく高品質なプログラム

国内外の研究機関と行った人材開発基礎研究や実証研究を通じて開発した、科学的で質の高いトレーニングプロダクトをご提供します。

## ■ビジネス成果をゴールとした体系的なトレーニング

意識変革だけに留まらず、学習者の行動変容を通じてビジネス上の成果を生み出すことができる人材開発プログラムをデザインします。



**IM®を使用することで、幅広いスキル領域に関する、あらゆる階層のリーダーの能力を開発することができます**

- 1973年に発表された行動モデリングに基づく世界初の、商用的なリーダーシップ能力開発プログラム
- テクノロジーを活用した総合的システムであり、実際に継続的な行動変容を促し、優れたリーダーを育成できる設計
- グローバルリーダーの複雑かつペースの速い学習や能力開発に対するニーズに応える仕掛け

# 1 行動モデリング学習

▶行動モデリング学習によりリーダーの行動変容を促進させます。

リーダーシップ開発プログラムにおいて難しいのは学習したことを行動に変えることです。

“モデリング”は心理学用語のひとつです。何かしらの対象をモデルに、そのものの動作や行動を見て、同じような動作や行動を行うことを言います。

この理論を採用したのが“**行動モデリング**”です。  
**学ぶためには真似することから始める**、という考えにもとづいて学習が進行します。

## ■ いいモデルほど効果的

- モデリングが成功する条件
  - ✓ モデルが良い
  - ✓ 行動が単純明快である
  - ✓ モデル行動をとると褒められる
- モデリング増強剤
  - ✓ 学習点に注目する
  - ✓ 学習点を焼き付ける

## 行動モデリング



# 82%

上司、同僚、部下の82%が、  
IM®に参加したリーダーの肯定的な  
言動が増えたと回答しました。

## 学ぶ = 真似ぶ

## 2 リーダーシップのコア・スキル

▶リーダーシップのコア・スキル（＝インタアクション・スキル）を活用することにより、リーダーは優れたパフォーマンスを発揮します。

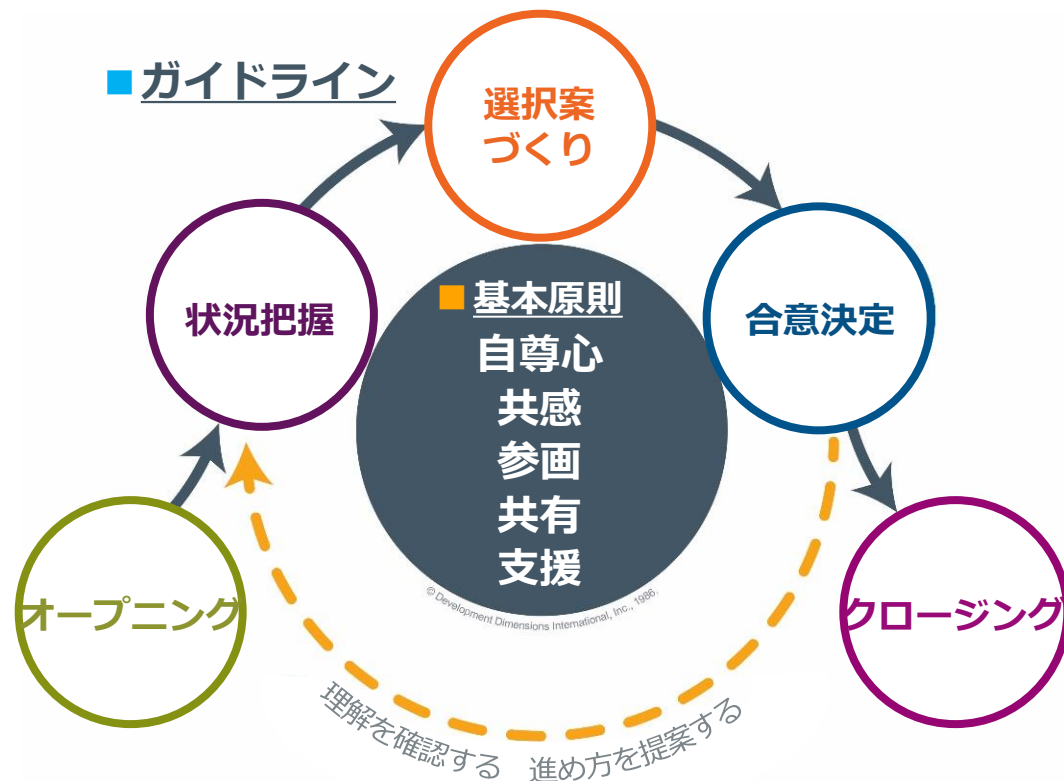
### ■ ヒューマンニーズを満たす基本原則

5つの基本原則を用いて対話をする、相手はヒューマンニーズが満たされている、すなわち自分の価値が認められている、尊重されている、理解されていると感じます。その結果、相手のエンゲージメント、モチベーション、仕事の効果性と効率に重要な影響を及ぼすことになります。

### ■ タスクニーズを満たすガイドライン

こちらは、効果的な対話のプロセスと、各ステップでとるべき行動を具体的に示したロードマップのようなものです。

このガイドラインを活用することで、相手のタスクニーズを満たし、効果的かつ効率的に話し合い、業務を遂行することが可能になります。



### 3 能力開発を促進・定着させる仕掛け

- ▶ MSC/DDIのリーダーシップ・エコシステム（※）は能力開発の3つの学習ステップに沿ってサポートし、リーダーのスキルをさらに磨き、最大化させます。



#### 診断

##### 自己の変化と成長にコミットする

- アセスメント
- 調査結果
- 自己診断ツール



#### 学習

##### 新たな知識とスキルを習得する

- クラスルームトレーニング
- バーチャルクラスルーム
- IMオンライン
- マイクロラーニング

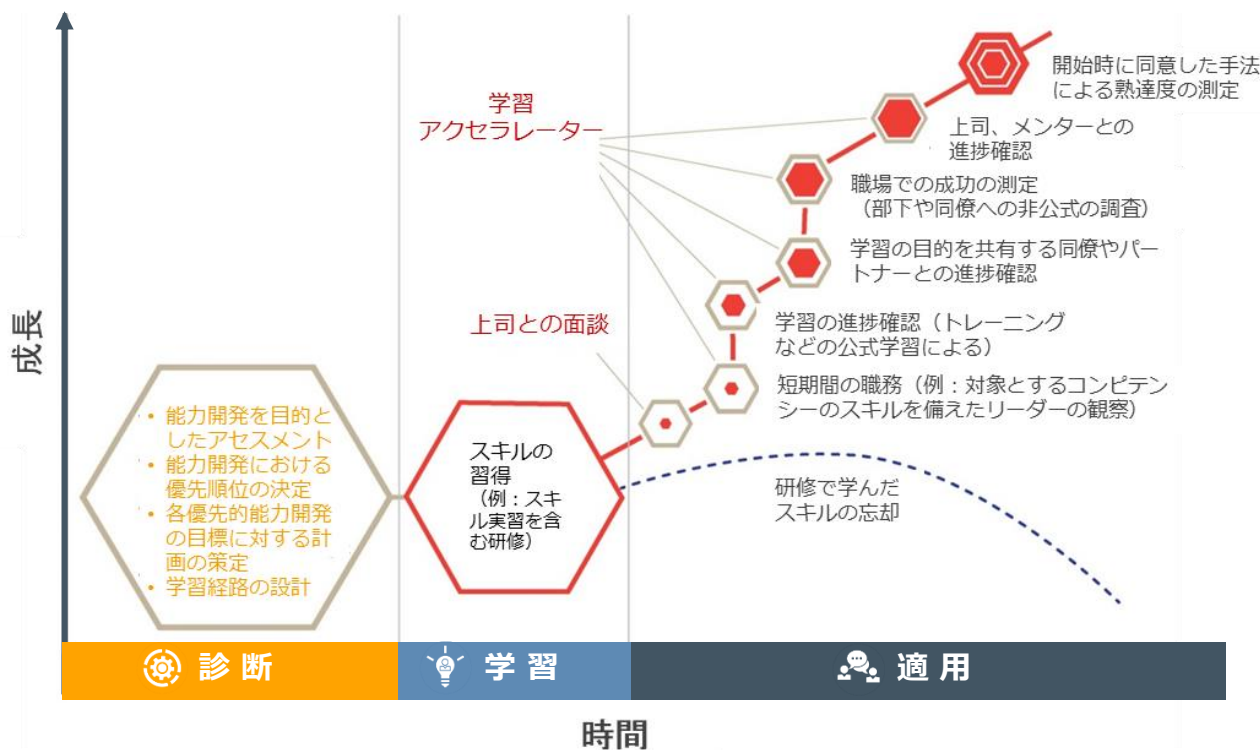


#### 適用

##### 学んだ内容を適用し、維持する

- アプリケーションツール
- 上司サポートツール
- 能力測定ツール
- モバイルラーニング 等

#### ■ 3つの学習ステップと学習促進剤（学習アクセラレーター）



（※）リーダーシップ・エコシステムとは？

戦略を実行するリーダーを育成することを目的とした、能力開発プロセスを適切に進めるために様々なコンテンツ・手法を組み合わせた学習システムです。

## 4 グローバル対応

▶IMは、あらゆる国のリーダーの能力を開発します。

### 【利用可能な言語】

- 日本語
- インドネシア語
- ポルトガル語
- 中国語（簡体字&繁体字）
- 英語（アメリカ、イギリス、インド）
- フランス語
- ドイツ語
- スペイン語
- ロシア語
- トルコ語



### ■ 世界26カ国42ヶ所での多国籍プロジェクトが可能

グローバルな競争が加速する中、グローバル人材の育成に力を入れる企業が増えています。MSCは、世界26カ国に42ヶ所で事業展開をしているDDI社と協働で多国籍プロジェクトの実施を支援し、グローバル展開を確実に成功へ導きます。

# テキストに含まれる学習ツール

- ▶テキストには以下ツールが含まれており、受講者が職場でスキル適応する際や学びを深める際にご活用いただけます。

ツール	概要	活用場面
①ワークブック	研修中に使用するワークブック（テキスト）	研修中
②DDI Any Time	学習した内容の理解や再確認をするためのポイントが集約されたオンラインツール ※モバイル・デバイスやPCからアクセス可能	研修後
③能力開発アクセラレーター	研修の前、研修中、および研修後の段階で、受講者の学習と能力開発を強化するためのツール	研修前・中・後
④職場実践準備ツール	職場でスキル実践時に活用できるツール	研修中・後
⑤上司用ガイド	上司用のサポートツール 受講者が学習する内容と上司の支援内容が端的に記載されている	研修前・後
⑥対話シミュレーション	研修で学ぶ対人スキルを繰り返し練習できるバーチャルシミュレーション	研修前・後



# IMのバーチャルクラスルームの特徴

- ▶IMのバーチャルクラスルームは、オンラインでありながら集合研修に参加しているかのように、講師や受講者同士のやり取りを交えて進行します。



## 訓練されたファシリテータ による進行

- 学習者に焦点を当てた進行（巻き込み、ディスカッション、フィードバックなど）



## バーチャルクラスルーム プラットフォームを利用

- DDI/MSDはバーチャルプラットフォームの機能を活用して、インタラクティブで魅力的なセッションを提供します
- ホワイトボード、投票、チャット、絵文字などを活用したスキル練習。
  - 小グループ毎のディスカッションファシリテーターは、各部屋に「立ち寄り」、ガイダンスを提供したり、ディスカッションを促進します。



## エンゲージメントを 促す

参加者の接続性を考慮した上で、カメラ機能を活用するなど、参加する上でのエンゲージメントを促します。

## ■従来のクラスルーム研修と同様の効果

クラスルームトレーニングと同じコンテンツを採用し、ウェブ会議プラットフォームを介して配信します。双方向のやり取りを通して受講者の集中力を維持し、日常業務に戻ってからも活用できる効果的なスキル構築の場をご提供します。



# 概要

- ▶IMのバーチャルクラスルームは、オンラインでありながら集合研修に参加しているかのように、講師や参加者同士のやり取りを交えて進行します。

## ■コース ラインナップ（全18コース）

- ✓ 成果を生み出すリーダーのコミュニケーションスキル\*
- ✓ 最高のパフォーマンスを引き出すためのコーチング\*
- ✓ フロントライン・リーダーのための戦略実行
- ✓ 目標設定と達成状況の振り返り\*
- ✓ 変革推進リーダーシップ\*
- ✓ 人を動かす影響戦略 他、12コース

\*コースは事前にIMオンライン「リーダーのためのインタアクションスキル」を受講を必須とします。

## ■コース時間

1コース3時間～3時間半

## ■提供物

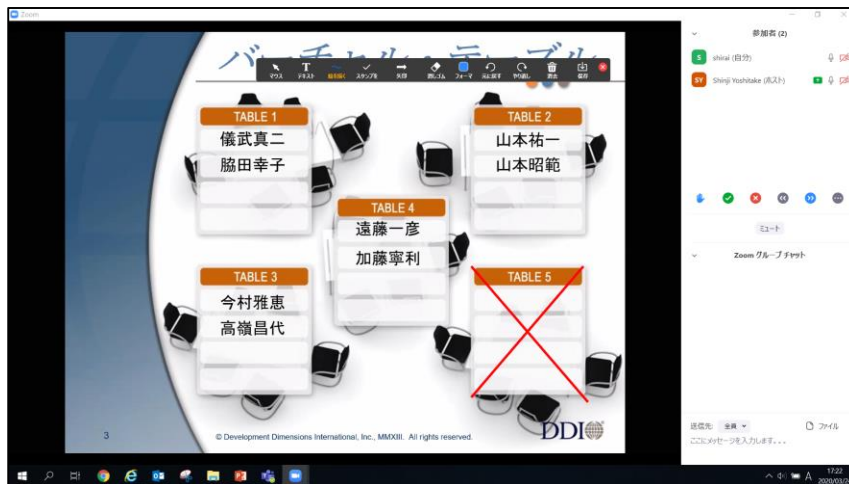
- ✓ 参加者にはコースのワークブック、コースにまつわる各種資料を事前に配布いたします。
- ✓ 人事ご担当者様には、コースeパックを納品いたします。

## ■使用するシステム環境

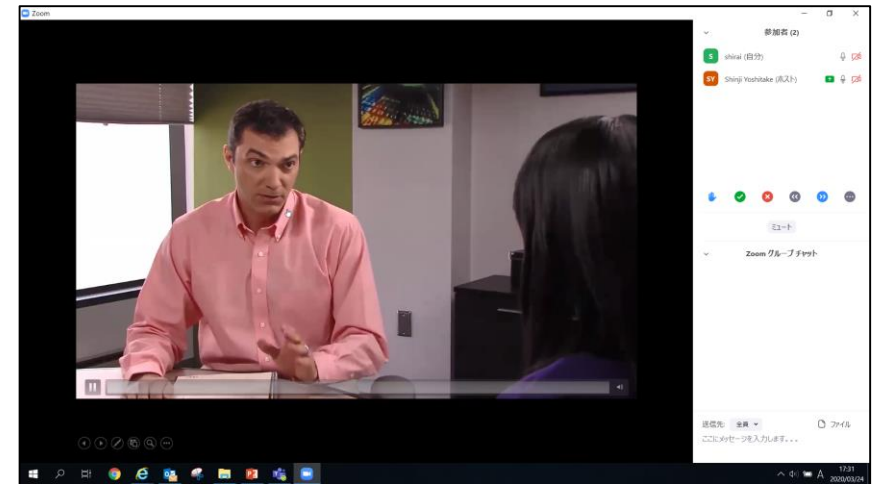
- ✓ Zoomプラットフォーム

# 画面イメージ

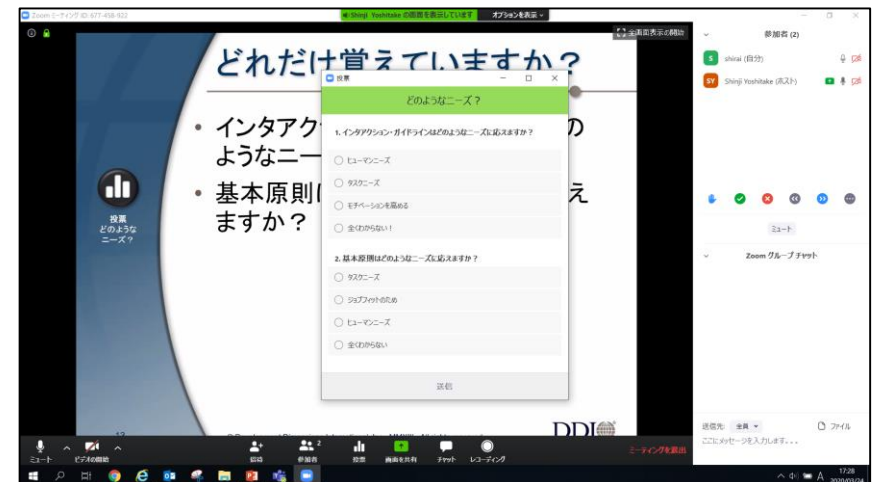
動画を視聴し、議論を深める演習が組み込まれています。



アンケートを実施し、参加者の注意を逸らさない工夫が随所で行われます。



参加者をオンライン上でグループに分けてディスカッションをする「ブレイクアウトセッション」を織り交ぜながら進行します。



# お問い合わせ

株式会社マネジメントサービスセンター  
営業本部

[sales\\_support@msc-net.co.jp](mailto:sales_support@msc-net.co.jp)

〒100 - 0005

東京都千代田区丸の内1- 4 -1 丸の内永楽ビルディング15F

[www.msc-net.co.jp](http://www.msc-net.co.jp)